

平成30年1月29日（月） 全校集会 校長講話

先週から、過去最強の寒波が日本列島を覆い、都路でも厳しい寒さが続いています。また、積雪量も多く、学校の駐車場にも沢山の雪が積もりましたが、1・2年生の有志が、先生方と一緒に雪かきをしてくれたお陰で、大変助かりました。ありがとうございました。

先日、1年生の教室に行ったとき、一人一人の今年の決意が掲示されていました。そこには、「新しいことにチャレンジして、自分を変えたい。」「間違えてもいいから、自ら進んで取り組む。」「といった力強い言葉が書かれていました。先週の週末課題だった「天声人語」の中にも、「全力で恥をかけ」という言葉に励まされた中学生の話が載っていました。チャレンジと失敗を繰り返しながら、人は成長していきます。学校は失敗を通して学ぶところです。大人になる前に、たくさん失敗してください。チャレンジと失敗を恐れない都中生こそが、自分の未来、ふるさとの未来、そして日本の未来を創り出すことができると信じています。

さて、3年生は、県立高校Ⅰ期選抜・Ⅱ期選抜、私立高校入試を目前に控え、緊張感やプレッシャーを感じながら、受験勉強に励んでいることと思います。1・2年生も、冬休み明け成果テストや市学力調査が終わったので、できなかった問題に再びチャレンジして、自分の弱点を克服する必要があります。チャレンジして失敗する。だから、同じ問題にもう一度チャレンジする。それをできるまで繰り返す。そうやって、できる問題を少しずつ増やしていく。勉強においても、チャレンジと失敗を繰り返しながら、人は成長するのです。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」誰にでも、何をやってもうまくいかないような、厳しい時期はあるものです。そんなときは、悲しんだり苦しんだりして、心をすり減らすのはやめましょう。今は花が咲く時期ではないのだと、気持ちを切り替えることが大切です。そして、自分が信じた地道な努力をこつこつと続けること。チャレンジと失敗を繰り返すこと。すなわち、下へ下へと根を伸ばすのです。その努力やチャレンジや失敗が、運命的なタイミングで、然るべき時に、きっと花となって咲くことでしょう。

これからの社会を生きていく上で大切なことは、偏差値よりも経験値です。多様な価値観に触れ、多様な選択肢があることを知るために、チャンスの神様の前髪をつかんで、行動してください。思っているだけ、考えているだけでは、どんなに素晴らしいアイデアも、ただの紙くずになってしまいます。チャレンジと失敗を繰り返すことで、経験値を上げること。そうやって、自分の根っこをどんどん伸ばしてください。皆さん一人一人の個性ある花が咲くことを楽しみにしています。